

人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

生活アンケートをおこなっています！

師走に入り、寒さも厳しくなりました。今学期は8月中旬から始まり、長かった2学期も残すところあと半月あまりとなりました。今、各学級では2学期のまとめを行いながら、12/21の「わくわくまつり」の準備を進めているところです。今後も、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

さて、今回のテーマは、「いじめ問題」です。2019年度のいじめ認知件数は、全国の小学校で大幅に増加し、社会問題になっています。奈良県でも1年間にいじめの報告件数は6,497件となっており、昨年より500件近く増加していますが、これは全国的にいじめの件数が増加したということではありません。昔は、『『いじめの子』=悪い子』というイメージを持つ風潮があり、「いじめ」というと特別なことという認識があったと思います。しかし、子どもたちの人間関係の中で、些細なトラブルから仲間はすれにしたり、されたりするケースはよくあります。全国的に学校が、子どものトラブルを些細なことと見なさず、小さなこともいじめの認知件数に入れて、より被害を受けた側に寄り添った報告件数になったためと考えられます。

本校では、例年6月と11月に全学年で「生活アンケート」をおこなっています。これは、学校生活において、子どもたちが困ったり、いやな思いをしたりしていないかを調べるためにおこなっているものですが、今年度は新型コロナウイルス感染症のため11月のみの実施となりました。今年も子どもたちに「生活アンケート」をおこない、丁寧に聞き取りをしてから話し合いを進め、困ったり、いやな思いをしたりすることがないように取り組みました。「いじめ」は、どの子どもにも起こりうるものですが、早期に解決してあげないと子どもの心身の健全な成長と人格の形成に重大な影響を与えます。

今年度も各学級では、ふざけや遊びの延長がいじめにつながらないように、子どもたちがしっかりと考えられるように働きかけています。ご家庭でも、子どもの様子にこれまでと違ったことばや行動が見られ、「あれっ、もしかして」と思ったら、どんなことでも学校へ相談してください。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



6年生 修学旅行

11月11日(水)～12日(木)に6年生は淡路島や姫路方面に修学旅行に行きました。2日間は天候に恵まれ、予定通り活動することができました。

1日目の行き先は、阪神淡路大震災の勉強で「野島断層」、コスモスやサルビアで花いっぱい「あわじ花さじき」、淡路島のパワースポットである「伊弉諾(いざなぎ)神社」、鳴門の渦潮が見える「鳴門渦の道」でした。また、海辺の散策も楽しめました。2日目は、車窓から姫路城を見学後、「姫路セントラルパーク」へ行きました。たくさんの動物たちが暮らす「サファリパーク」を見学し、「アミューズメントパーク」では、迫力のある楽しいアトラクションを思いっきり満喫しました。



急遽計画が変わったり、延期したりしましたが、6年生にとっては心に残る修学旅行となりました。残りの小学校生活でもみんなで仲良く過ごしてほしいと願っています。

3年生 市役所・図書館見学

10月29日(木)に、3年生は天理市役所と天理図書館の見学に行きました。市役所では、各フロアを回り、普段は入れない議場を見学したり、広報課の方からお話を聞いたりしました。図書館では、図書館の使い方の説明を聞き、新しく導入した本を消毒する機械を体験したり、移動図書館の車を見学したりしました。子どもたちにとってはいつも利用している場所ですが、実際に見たり、話を聞いたりすることで新たな発見がたくさんありました。分かりやすく丁寧に説明くださった天理市役所や天理図書館の職員の方々ありがとうございました。

